

ハヶ岳だより

川崎市ハヶ岳少年自然の家
NO.44
2013. 7. 26



何をしている訳でもなくもう7月になってしまいました。小学校自然教室の最後のセットも終わり夏休みシーズンに入ります。

以前自然の家の新しいプログラムとして「自由時間」を創るお話をしました。自由時間の素材としてこの夏に向けて色々新しいものを購入いたしました。

まずは「ピザ窯」をバーベキュー場に設置しました。ここ10年間「ピザ窯を作ろう」と何度話が出ては消えようやく設置ができませんでした。地元の専門業者さんに設計・施工をお願いしました。

完成し、火の神に安全を祈願した後、所員と初めてピザを作って食べた。それはもう美味しい事！普通の具材、ウインナーとかピーマンとかチーズとかも美味しいのですが、バナナを細長く切ってチーズをたっぷりかけたのがめちゃくちゃ美味しい！

本当にうまい！オリーブオイルをかけるのもとうまい！きっと自分にはイタリア人の血が流れていると思います。(流れていません)是非家族で、グループで焼いてください。但し、窯に火を焚いて熱くするまで時間がかかります。

ゆっくり時間をかけて窯を温めて美味しいピザを食べてください。

キャンプサイトも新しく変わりました。今まで、常設テントとして大きい三角テントを6台設置していました。今年から家族向けに6〜8人用のコールマンのドームテントとタープ、ダッチオーブンを購入しました。使用するのに別料金はかかりません。

是非、家族でテントを張って、ダッチオーブンで野外炊飯をして、ピザ窯でピザを焼いて、「山中暦日」ゆっくりハヶ岳の夏を過ごしてください。

八ヶ岳のコケ

八ヶ岳の中でも北八ヶ岳と呼ばれるエリアは、標高も低くシラビソやコメツガの原生林に覆われる森の世界です。

その林床を厚く覆っているのがみずみずしい緑のコケたちです。

まだ梅雨の最中に麦草峠の森を散策しました。雨を含んだコケたちは美しく、ユニークな形で目を楽しませてくれました。

ごつごつとした岩を覆ったコケの中から実生の木が生え、ランなどの花が咲いているのです。

普段美しい花にばかり目が行ってしまいがちですが、この森を支えているのは小さなコケたちだったのです。

存在の大きさを改めて感じました。

自然の家の花壇でも岩の上に植物が生えることがあります。

そこには必ずコケの存在があります。(K)



緑たっぷりの夏・・・

梅雨が明けていよいよ夏本番。

晴れた日には、空の青さが目立ちます。そして爽やかな風の中、木々の緑が映えます。

夏の日差しを浴びて、木々が成長し緑が生き生きとを感じる季節です。

自然の家から少し下った地域も、春先は土の色だった田んぼや畑が、稲や野菜の葉の色で緑が際立っています。

自然の家の周りや林の中はもちろん緑です。

緑といっても木によって違い、黄緑色のような葉や深い緑色の葉があったり、緑の葉の大きさ、形も様々です。

そんな、目に優しく感じる緑の木々の下にいるだけで森林浴となり、リラックスできます。

緑たっぷりの夏、自然の家でゆっくりとくつろぎ、のんびりと散策しませんか!!



活動紹介 [ピザ窯、ダッチオーブン、ドーム型テント]



活動紹介というより、活動のための新しい備品の紹介をします。表紙で所長も紹介していますが、この自然の家に、新たに先日ピザ窯を設置しました。ピザを焼く等、野外料理の新たな活動が出来るようになります。そしてなんと、野外料理のもう1つの道具としてダッチオーブンも購入しました。

それに合わせて、野外料理のメニューについても新たに考えていきます。

さらに、家族や友達同士のキャンプに利用できるように、ドーム型テントも購入しました。6人ぐらいが楽に過ごせる大きさのテントで、食事等に使えるタープも準備しました。キャンプサイトでのキャンプもこれにより快適に過ごすことが出来ます。

この3つのものにより、自然の家での活動が今まで以上に楽しいものになるのではと思っています!!



(ちょっとお薦めの一冊)

『銀河鉄道の夜』 宮沢賢治 著

夏の夜空を見ていると、真っ先に思い浮かべるのが宮沢賢治のこの物語。宮沢賢治はこの物語の他にも、双子の星やカラスの北斗七星、よだかの星など星が作品の名となっているものがあります。

宮沢賢治が宇宙に思いを馳せて書いたと思います。

物語の中程から、登場人物のジョバンニとカムパネルラが体験する、銀河ステーションから白鳥停車場を通りサウザンクロスまで銀河を駆け巡る列車での出来事が書かれています。

読んだ後、ぜひ夜空を見上げていただけたらと思います。

本の中で、白鳥座のアルビレオという星について表現している言葉を少し載せます。

『あれが名高いアルビレオの観測所です。』 窓の外の、まるで花火でいっぱいのような、あまの川のまん中に、黒い大きな建物が4棟ばかり立って、その1つの平屋根の上に、眼もさめるやうな、青宝玉と黄玉の大きな2つのすきとほった球が、輪になってしづかにくるくるとまはってみました。』(『賢治草紙』パロル舎 抜粋)

実際の星を、望遠鏡で覗いてみたくくなります。



主催事業「初秋の甲州街道歴史散歩」の募集

開催日：平成25年9月28日（土）～29日（日）1泊2日

宿泊：川崎市八ヶ岳少年自然の家

交通手段：大型バスにての往復送迎付き

内容：富士山、八ヶ岳、南アルプスの数々の山を眺めながら歩く宿場町、街道の一里塚、古戦場、馬頭観音の石塔などを散策し、厳しい自然と共存した庶民の知恵を感じさせるいくつかの産物を感じていただけます。

参加費：大人1名さま 15,000円

（宿泊費、食事代夕、朝、2日目昼、保険代、バス代全て含みます。）

募集定員：40名（定員になり次第締め切ります。）

お申込みいただきました参加者へは申込み
期限後参加の可否をお知らせいたします。

川崎市外の方のご参加も大歓迎です。

*初めてのの方は先ずお電話ください。

申込み期限：平成25年8月20日（火）

申込み：はがきかファックスで、事業名（初秋の甲州

街道歴史散歩）、住所、電話、参加者氏名、年齢を記入して
少年自然の家あてお送りください。

または自然の家ホームページ内「自然紀行統一申込み用紙」にて申込みください。



川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原
12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 （一社）富士見町開発公社

～あとかき～

6月に足を怪我してしまい、地元の病院へしばらく入院しました。

医師、手術助手、看護師、リハビリ担当、事務職員等、病院内の連携のすごさをまじまじと感じました。改めて大勢の方々にお世話になり、様々なつながりの中で生きていることを痛切に感じました。そして当たり前と考えていた「歩く」ということが大切なことだと思い直しました。（D）

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です

—少年非行・被害の防止は家庭・学校・地域の連携から—